

多文化共生時代の 医療コミュニケーション

日本で暮らす外国人住民の困りごとの上位には「医療」が入ります。
外国人の患者・住民の方々と「日本語で」意思疎通を図る上で必要となる
知識や基本的な心構えについて一緒に考えてみませんか。

語学は不要。外国にルーツを持つ方々と日本語でおしゃべりしてみましょう。
きっと世界が広がります！

2025年10月4日(土)

13時～16時（受付 12時40分～）

参加費
無料

愛媛県立医療技術大学 116講義室

第1部

**ワークショップⅠ：医療現場で役立つ「やさしい日本語」
地域の外国人住民と一緒に医療×コミュニケーションを考える**

仲村 智映 氏（一般社団法人グローバル教育人材交流協会・理事）

第2部

**ワークショップⅡ：人類学と異文化理解
地域の外国人住民と一緒に文化×健康・病気を考える**

宮原 暁 氏（大阪大学大学院人文学研究科・教授）

尾上 智子（愛媛県立医療技術大学保健科学部看護学科・講師）

定員

25名（予定）

対象者

愛媛県内の看護教員、医療従事者

申込

※切：2025年9月19日（金）

以下のフォームまたは右のQRコードからお申込みください。
<https://business.form-mailer.jp/fms/cd4392b5299882>



会場案内図

【会場】 愛媛県立医療技術大学
住所：愛媛県伊予郡砥部町高尾田543番地



大学構内図

【開催場所】 愛媛県立医療技術大学・南棟1階 116講義室



当日は、直接、**南棟116教室**までお越しください。教室前に受付場所を設けています。

駐車場は運動場をご利用ください。